

やまべ便り

平成25年
初夏号

☆今年も米づくりが始まりました☆

4月27日から田植えが始まりました。今年には地域外からの苗注文が多くて対応していたところ、6月7日までの長期間の田植え作業となりました。

コシヒカリ756a(うちエコ米554a)、きぬむすめ129a、ミコトモチ21aを作付けしています。

今年は、初めての取り組みとして、冬期湛水に取り組んだところ、雑草の発生が少ないようです。

また、昨年復活して多くの皆さまに参加してもらった「泥落とし」を、今年も7月7日に計画していますので、楽しみにしてください。

☆やまべの第6回総会を開催しました☆

2月10日、やまべの第6回総会を開催しました。25名の組合員に参加いただき、24年度の活動の報告をしました。

24年度は、泥落としの復活や、大代幼稚園児の稲刈り体験、収穫祭開催など、新しい取り組みを始めました。春秋作業へ参加を呼びかけをしたところ、初めて参加いただく方も増えて、活動が活性化しつつあります。

25年度もどうぞよろしくお願ひします。



☆やまべの田んぼで見られる「イチヨウウキゴケ」☆
やまべでは、農薬や化学肥料をあまり使わない、環境にやさしい米づくりに取り組んでいます。

水田や、その周辺に多くの動植物が住んでいます。中でもイチヨウの葉の形に似た、「イチヨウウキゴケ」は、環境省の絶滅危惧Ⅰ類にも指定されている貴重な植物です。一見、浮き草のように見えますが、水面に浮遊する唯一の苔類です。やまべの田んぼでは、6月から7月にかけて浮いているのが見られますので、探してみてください。



☆大江高山登山道のみちくさ③☆

「山辺八代姫命神社」(ヤマベヤジロヒメノミコト) 大江高山登山道「飯谷コース」の入り口にある神社で、「農事組合法人やまべ」の名前の由来になった神社です。

その昔、武田家十六代の祖が生来嫡子がなく、伊勢神宮に願をかけたところ、稀に見る美女を授かったため、そのお礼参りの折に分霊を勧請して、祀ったのが始まりと言われています。

高山の頂上に社殿を造築して祀りましたが、風雨が強く社殿の損傷が激しいため、現在の、高山の中腹四〇〇メートルあたりに移されたということです。

